

# デコバルーンコラムタワーキットのお取り扱い説明書

この度は『デコバルーンコラムタワーキット』をお求めいただきまして誠にありがとうございます。  
正しい手順に基づき注意事項をご考慮の上、ご利用いただきますようお願いいたします。

## はじめに

当製品をご利用になる前に以下の点につきご了承下さい。

- 設置するバルーンは、特殊配合した塩化ビニールの原料の”デコバルーン”を使用します。  
ゴム風船に比べてとても丈夫です。  
また、非常に伸びる生地ですので、まん丸になるまで膨らます事ができます。
- 屋内・屋外共にご利用いただけますが、屋内に比べ屋外設置時の方がバルーンの劣化は早くなりますのでご了承下さい。(降雨時ではさらに劣化が進みます)
- 屋外設置の強風時においては、転倒の恐れがあり大変危険です。  
その際は、速やかに片付けてください。
- 万一、空気もれなどの不良品が発生した場合は、予備バルーンより取替えを行ってください。  
予備バルーンを超える枚数が発生した場合は良品と交換させていただきます。
- 不可抗力による転倒にはくれぐれもご注意下さい。ケガや事故の原因となり危険です。  
尚、不可抗力によるバルーンの破損、事故に関する責務は当社にて負いかねますのでご了承下さい。
- 水重りのベーススタンドを移動させる場合は、引きずらないで持ち上げてから移動して下さい。  
引きずると破損して水漏れの要因となります。

## メンテナンス作業について

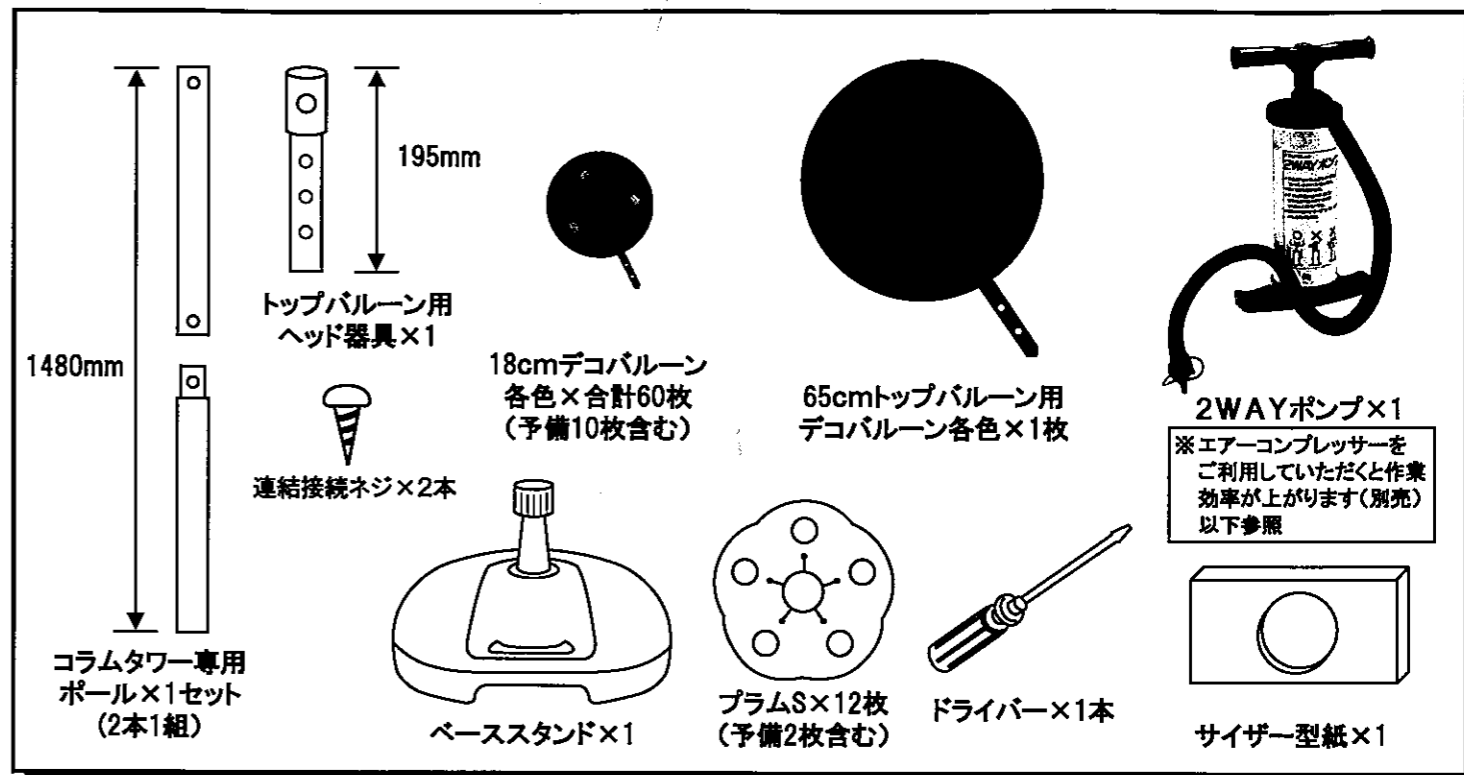
### ●しぼんだバルーンを取り替えます

先に述べたとおり、デコバルーンは丈夫なバルーンですが、バルーンという性質上やがてしぼんできます。  
その際には注入口より再度エアを入れてください。再度注入する事で再び膨らむケースがあります。  
それでもしぼんでしまう時には、予備バルーンの残りにまだ余裕があれば、その中から取替えを行ってください。

取替え方は、しぼんだバルーンをプラムから取り外し、新しいバルーンに取り替えます。  
設営状態のまま取替えが可能であれば、そのまま作業して下さい。  
しぼんだ場所により、作業がしにくい場合はフレームを取り外してから取替え作業を行ってください。  
しぼむ時期・箇所などは設営場所や、状況により異なりますのでご了承下さい。  
メンテナンス作業を行うことにより、より長くの設営期間を保つ事ができます。

予備バルーンがなくなり、さらに継続して設営されたい場合は、バルーン単品販売も行っておりますので  
別途追加ご注文下さい。  
詳しくは各販売店までお問い合わせ下さい。

## 《キット内容》

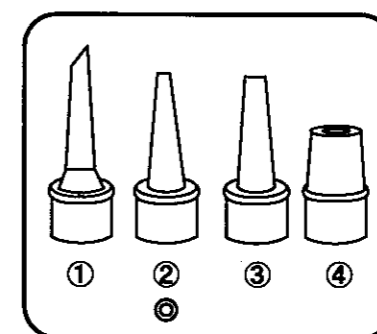


## デコバルーンの膨らませ方

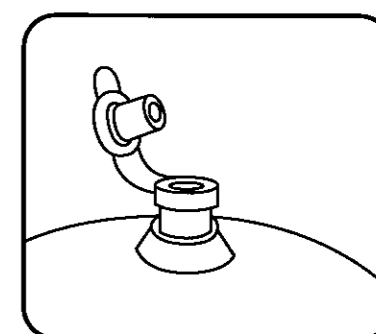
デコバルーンを膨らませるには、キット内の『2WAYポンプ』を利用します。



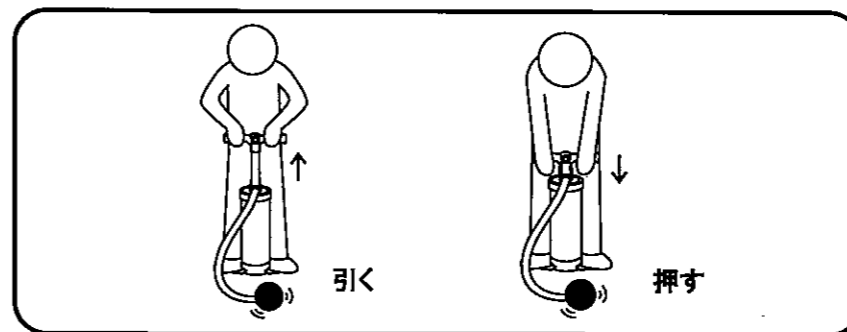
2WAYポンプ



膨らませる注入口のアタッチメントは全部で4種類ありますが、②番のタイプが口元にはまり1番効率よく膨らみます。



デコバルーンの注入口はビーチボールのようなバルブになっています。



図のように自転車のタイヤへ空気を入れる要領で膨らませます。  
押しても引いても膨らむ2WAY注入式です。  
適正サイズへ膨らませるのに約5回程度。



エアコンプレッサー

膨らませる為にはある程度の圧力が必要となるデコバルーンは、別売のエアコンプレッサーを利用すれば作業が楽で効率も上がります。  
※別途各販売店へお問い合わせ下さい。